

事業シート(平成31年度決算)

事業名	21300 総合防災訓練事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化	
			項	1	総務管理費		地域防災計画			
			目	13	災害対策本部費		地域防災計画			
担当課	総務部 危機管理課	内線	2466			根拠計画				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・防災訓練を通じて地域の防災力を向上させるとともに、市民の防災意識の高揚を図る。	概要	・総合防災訓練(9月) ・土砂災害・全国防災訓練(6月) ・火山防災訓練(11月)
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
地域防災リーダーがいる町内会の割合	62.54%	65.72%	—
災害時応援協定締結団体数	88団体	94団体	—

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,953	2,348	4,100	4,100	3,466	1,118
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		3,953	2,348	4,100	4,100	3,466	1,118
個票枝番	主な事業内容						
	総合防災訓練等の実施	3,953	2,348	4,100	4,100	3,466	1,118

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
4,112	3,870	3,870	△ 230
4,112	3,870	3,870	△ 230
査定額	説明		
3,870			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練は台風24号接近により一部中止。全市民を対象にシェイクアウト訓練及び災害対策本部訓練を実施した。 国府地区で土砂災害防災訓練を実施した。(参加者90名) 奥飛騨温泉郷地域を対象に焼岳噴火を想定した火山防災訓練を実施した。(参加者372名)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 緊急地震速報にあわせたシェイクアウト訓練を行い、地震災害直後の対応を確認した。 大規模災害時における災害対策本部の対応について確認を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市民の防災意識の維持・高揚のため、実践的な防災訓練を継続する必要がある。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 本庁及び各支所において住民避難訓練をはじめとする総合防災訓練を実施した。(参加者2,930名) 清見町三日町地区で土砂災害防災訓練を実施した。(参加者100名) 奥飛騨温泉郷地域を対象に焼岳噴火を想定した火山防災訓練を実施した。(参加者501名)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 住民避難訓練、避難所運営訓練、発災型対応訓練など住民参加型の実践的な訓練を行い、市民の災害初動体制の確立を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 実践的な防災訓練を実施するなど、市民の防災意識の維持・高揚を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	総合防災訓練等の実施に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・自然災害などの発生時に地域や避難所のリーダーとなる市民防災リーダーの育成に努めます。 ・災害時の避難所においては、避難される方の快適性の向上に努めます。また、避難弱者に対応するための器材(エアマット、スポットクーラー他)の配置を進めます。さらに、家族の一員であるペットとの避難が可能な避難所を増やします。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	1	総務管理費		根拠計画		地域防災計画		
			目	13	災害対策本部費						
担当課	総務部 危機管理課	内線	2466								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然災害発生時に市民の生命や財産を守る総合的な防災体制を構築する。	概要	・防災行政無線、防災ラジオ等による多様な情報伝達手段を確保する。 ・防災備蓄品の計画的な購入をすすめる。 ・災害時応援協定の締結により防災体制を充実させる。 ・国土強靱化地域計画の策定(R2)
----	------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
地域防災リーダーがいる町内会の割合	62.54%	65.72%	—
災害時応援協定締結団体数	88団体	94団体	—

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		200,599	185,113	297,051	297,051	271,474	86,361
特定財源	国費(災害対策事業費 補助率(1/2))	9,950	8,500				
	県費(避難所環境整備費補助金 補助率(1/2等))					507	507
	その他(夢・まちづくり基金収入、地方債、防災行政無線施設使用料 等)	30,120	21,620	114,000	100,994	100,171	78,551
一般財源		160,529	154,993	183,051	196,057	170,796	7,303
個票枝番	主な事業内容						
	自動起動防災ラジオ普及	10,000	7,395	10,000	10,000	7,296	△ 99
	避難所運営リーダーの育成	900	923	900	900	941	18
	備蓄物資等購入	31,000	23,801	9,800	9,800	8,952	△ 14,849
	流木災害防止のための倒木処理に対する助成	49,000	45,180	49,000	47,685	46,691	1,511
◎ 1	避難所テレビ視聴環境の整備			9,530	9,530	7,248	7,248
◎ 2	災害対応備品の購入	5,800	5,800	7,300	7,300	6,508	708

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		325,811
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
378,451	325,811	325,811	28,760	
5,000	5,000	5,000	5,000	
28,694	30,101	30,101	△ 83,899	
344,757	290,710	290,710	107,659	
査定額	説明			
10,000				
900				
10,900				
13,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の自主的な運営に協力できる人材育成のため、日本防災士機構のカリキュラムに即した避難所運営リーダー育成講座を開催した。(参加者42名) ・流木災害防止のための倒木処理に対する補助を行った。(8,438本) ・30年災害で使用した毛布、備蓄食料等を補充した。 ・住民の適切な避難行動を促進するためハザードマップを更新した。 ・災害現場映像を災害対策本部へ中継する映像システムを構築した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営リーダーの育成により、地域防災力の向上を図った。 ・災害時における住民の避難行動を促進するためハザードマップを更新し全戸配布した。 ・河川の増水や土砂災害現場の状況をリアルタイムで災害対策本部に中継し、災害対応に活用した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を対象に避難所の運営に重点をおいた研修、訓練を継続して実施する必要がある。 ・避難所における情報入手手段の充実、災害対応備品の拡充を図る必要がある。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の自主的な運営に協力できる人材育成のため、日本防災士機構のカリキュラムに即した避難所運営リーダー育成講座を開催した。(参加者45名) ・流木災害防止のための倒木処理に対する補助を行った。(6,529本) ・災害対策用備品・備蓄用食糧等を購入した。(スポットクーラー、段ボールベッド、簡易間仕切り、エアマット等) ・指定避難所臨時利用テレビ回線の敷設を行った。(33か所) ・防災行政無線中継局の電源設備を更新した。(2か所)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営リーダーの育成により、地域防災力の向上を図った。 ・避難所生活環境の向上を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を対象に避難所の運営に重点をおいた研修、訓練を継続して実施する。 ・避難所における災害対応備品の充実を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を対象とした避難所運営リーダー研修の開催に必要な経費を計上 ・災害対応備品の充実のために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	会計	1	一般会計	担当課	総務部 危機管理課
枝番・内容	1 避難所テレビ視聴環境の整備		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充	款	2	総務費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	総務管理費	内線	2466
			<input type="checkbox"/>		目	13	災害対策本部費	作成年月	R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・災害時における市民への情報伝達手段を充実させるため、指定避難所におけるテレビ視聴環境等の整備を行う。	概要	・指定避難所でテレビが視聴できる環境整備のための配線工事を行う。 ・防災行政無線を聞き逃した市民が電話でその放送内容を聞くことができるようテレドームを導入する。
----	---	----	---

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	9,530
主な経費	・指定避難所にテレビ配線工事、TV回線利用料	
	・テレドーム利用料	
対前年度増減額(当初予算)		9,530

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	9,530
	繰越	
	補正等	
	最終	9,530
決算額		7,248
対前年度増減額(決算)		7,248

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 9,530

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・指定避難所にテレビ配線工事 ・テレドームの導入 ※テレドーム・・・直前の防災無線の放送内容を録音し電話でその放送内容を聞くことができる。同時に数千以上のコールを受けても話し中となることがない。
[スケジュール]	・上半期 テレビ配線工事、テレドームサービス導入
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業実績、評価等	
[事業実績]	・指定避難所臨時利用テレビ回線敷設工事 工期 令和元年8月27日～令和元年12月25日 施工箇所 33か所 ・7月1日よりテレドームサービス導入開始
[評価等]	・避難所生活環境の向上が図られた。 ・情報伝達手段の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	会計	1	一般会計	担当課	総務部 危機管理課
枝番・内容	2 災害対応備品の購入		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		2	総務費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	総務管理費	内線	2466
			<input type="checkbox"/>		目	13	災害対策本部費	作成年月	R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・災害から市民の生命を守るため、災害対応備品を購入する。	概要	・災害対応備蓄品を計画的に購入する。
----	------------------------------	----	--------------------

【参考】H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	5,800
	繰越	
	補正等	
	最終	5,800
決算額		5,800
対前年度増減額(決算)		3,800

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	7,300
主な経費	・スポットクーラー、段ボールベッド購入ほか	
対前年度増減額(当初予算)		1,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do・Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	7,300
	繰越	
	補正等	
	最終	7,300
決算額		6,508
対前年度増減額(決算)		708

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	13,100
主な経費	・災害対応備品の購入(電気自動車用外部給電器ほか)	
対前年度増減額(当初予算)		5,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績] ・国からの緊急情報を受信するため、新型Jアラート受信機を購入した。	
[評価等] ・国の方針に基づき、新型Jアラート受信機に更新した。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 計画的に災害備蓄品等を購入する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・配慮が必要な方への避難環境向上のため、スポットクーラー、段ボールベッド、簡仕切り等を購入する。 ・災害情報の収集伝達のため、簡易無線、スマートフォン、投光器を購入する。	
[スケジュール] ・7～3月 備品購入	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・スポットクーラー(31台)、段ボールベッド(50個)、簡易間仕切り(100個)、エアマット(400個)、簡易無線(6基)、スマートフォン(9台)、投光器(3台)を購入した。	
[評価等] ・避難所生活環境の向上が図られ、公共備蓄を拡充できた。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 計画的に災害備蓄品等を購入する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・災害時の非常用電源として電気自動車用外部給電器を購入する。 ・災害現場の上空偵察用としてドローンを購入する。 ・配慮が必要な方への避難環境向上のため、スポットクーラーを購入する。 ・災害情報の収集伝達のため、簡易無線を購入する。	
[スケジュール] ・6～3月 備品購入	